

森、盛、オホーツク

林野庁 北海道森林管理局
常呂川森林ふれあい推進センター

第2回森林づくり塾 ～地元製材工場と海岸防災林見学しました～

10月20日(土)、14名の参加により「第2回森林づくり塾」が行われ、佐藤製材工場(斜里町中斜里)、海岸防災林(小清水町止別・国有林)を見学しました。

午前中は、会社の概要説明と質疑応答の後、製材工場を見学しました。最新の工場ということで工務店や大工さんからの注文に合わせて木材を採材し製品にするプレカット工法などを見て、参加者の皆さんは、「昔の製材工場と違ってすごい進歩していますね。」など感心していました。



午後からは、オホーツク海の高潮や塩分を含んだ潮風などから住宅や農地などが受ける被害を低減させる、「海岸防災林」を見学し、戦前から今までの造成の歴史や現在の状況を見て、参加者は「先人がご苦労されて立派な森

になったのですね。」とか「森と海と知床連山の景色が素晴らしい。今度友人に紹介したい。」など満足されていました。



海岸防災林から知床連山を望む



オホーツクの森を堪能(北見北斗高サイエンスクラブ) ～卯原内源流部見学と秋のお楽しみ?～

10月13日(土)、北見北斗高校サイエンスクラブの生徒8名と先生2名が北見市端野町国有林「オホーツクの森」を訪れました。

今回の訪問は、夏に北見市主催の「環境ウォッチング」というイベントを「オホーツクの森」で実施した際、お手伝いに来てくれていたクラブの生徒が「川の源流部を見てみたい。」という声にセンターが応える形で行ったものです。

まずはじめは、秋と言えば食欲の秋・収穫の秋ということでコクワの実を味わっていただきました。生徒さんたちは、最初は「これ食べれるんですか?」、「何か毛みたいのが実についている。大丈夫ですか?」と心配していましたが「大丈夫だよ甘くておいしいよ」と声をかけると一斉に食し、一同「キウイみたいおいしい!」と喜んでくれました。



展望台からの景色を堪能



卯原内川源流部を見学し堪能

次に、「オホーツクの森」展望台に案内しました。この日は、天候も良く知床連山も一部見え、生徒からは、「いい景色ですね。」とか「能取湖や網走湖がよく見える。地元にこういういいところがあったんだ。」など感想をいただきました。

次は、いよいよ卯原内川の源流部がある「古の森」遊歩道の散策です。サイエンスクラブの方ということもあり、「朽ちた老齢木も貴重な動物のすみかになるんだよ」など解説すると非常に興味を持ってくれ、動植物や樹木の解説にもよく耳を傾けてくれました。

川の源流部では「このあたりから水が地中深く通ってきれいになってしみ出しています。この小さな小川が集まってやがて大きな川になります。」など解説すると「こういった森を大切にしないといけませんね。」などの感想がありました。



秋のお楽しみコクワを堪能



樹木の解説を堪能

常呂川森林ふれあい推進センター

http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/tokorogawa_fc/index.html

〒090-8588 北海道北見市北斗町3丁目11の3

【TEL】0157-23-2960 【FAX】0157-26-2144

